

- 問1 中部地方に位置する3つの大規模な山脈は、その険しさから「日本の屋根」とも称されます。これらのうち、最も西側に位置する飛騨山脈、中央に位置する木曽山脈とともに「日本アルプス」を構成し、最も東側に位置している山脈の名称を選びなさい。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. 奥羽山脈                      2. 中国山地                      3. 赤石山脈                      4. 越後山脈
- 問2 冬の日本周辺における気象衛星画像を分析した際、日本海側や日本固有の領土である竹島周辺に多くの雲が広がっていることがあります。このような雲が発生し、日本海側に雪をもたらす背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 赤道付近で発生した熱帯低気圧が、日本海を北上しながら周囲の湿った空気を巻き込み、巨大な雲の渦を作るため。
2. 太平洋高気圧の発達により、南からの暖かく湿った空気が日本列島にぶつかり、上昇気流となって雲が発生するため。
3. シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を補給されて雲が発生するため。
4. 揚子江気団から移動性高気圧が東へ進んでくる際、日本海側で急激に気圧が下がり、大規模な雲が発生するため。
- 問3 三つの異なる地域の雨温図を比較した際、冬の最低気温が氷点下まで下がり、年間の降水量が千ミリメートル程度と比較的少なく、夏に降水が集中している都市が見られました。この都市が属する気候区分として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. 日本海側の気候                      2. 太平洋側の気候                      3. 瀬戸内の気候                      4. 中央高地の気候
- 問4 中部地方を北流して長野県から新潟県へと流れ、日本海に注ぐ全長約367kmの河川の名前として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 石狩川                      2. 木曽川                      3. 利根川                      4. 信濃川
- 問5 日本の各地で見られる気候の特色について述べた文として、和歌山県新宮市のような太平洋側の気候と、島根県出雲市のような日本海側の気候の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. 年間を通じて降水量が極めて少なく温暖な地域 - 夏に南東の季節風の影響で降水量が集中する地域
2. 夏と冬の気温差が激しく年間降水量が少ない地域 - 冬に乾燥した晴天の日が続く地域
3. 夏から秋にかけて台風や梅雨の影響で降水量が非常に多い地域 - 冬に北西の季節風の影響で雪や雨の降水量が多くなる地域
4. 冬に北西の季節風の影響で雪が多く降る地域 - 1年を通じて降水量の変化が少なく安定している地域
- 問6 自然災害が発生した際に、被害が及ぶと予想される範囲や避難場所、避難経路などを地図上にまとめたものは何と呼ばれますか。最も適切なものを選んでください。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 等高線図                      2. 地形図                      3. 路線図                      4. ハザードマップ (防災マップ)
- 問7 日本の気候において、12月や1月の降水量が突出して多い日本海側の地域では、交通安全を確保するために信号機の形状にある工夫がなされています。一般的な横型の信号機ではなく「縦型」の信号機が採用されている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 道路脇に高く積み上げられた除雪後の雪山に、信号機が接触するのを避けるため
2. 冬の強い季節風による横揺れを抑え、電球の寿命を延ばすため
3. 雪が積もる面積を最小限に抑え、重みによる破損や雪による灯火の遮蔽を防ぐため
4. 冬の短い日照時間において、西日がレンズに反射して見えにくくなるのを防ぐため
- 問8 日本列島の地質構造に関する説明として、フォッサマグナの特徴を正しく述べたものはどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 糸魚川・静岡構造線を西端とする、日本列島を地質的に南北 (東西) に分断する巨大な凹地である。
2. プレーートの沈み込みによって形成された、列島に沿って分布する細長い海溝のことである。
3. 火山活動によって噴出した溶岩が積み重なってできた、標高の高い山脈地帯のことである
4. 関東地方から九州地方までを内帯と外帯に分ける、日本最大級の断層のことである。
- 問9 日本の沿岸部を通る高速道路の中には、津波発生などの災害時に周辺住民の避難場所として活用されるものがあります。想定される最大の津波による浸水深が3～4メートルである地域において、盛り土構造によって平均8～9メートルの高さに建設された高速道路が避難場所として有効とされる最大の理由として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 盛り土によって道路面が周囲の浸水想定域よりも高い位置に保たれ、安全を確保できるため。
2. 高速道路は緊急車両専用の道路となるため、被災地への救援物資を最も早く届ける拠点となるため。
3. 道路がトンネルや地下構造を中心に設計されており、津波による波の衝撃から直接避難者を守ることができるため。
4. 高速道路の壁面が強固な防潮堤として機能し、津波の浸水そのものを完全にせき止めることができるため。
- 問10 沿岸部に位置する徳島市などの都市部では、地震に伴う津波被害を最小限に抑えるための防災対策が進められています。浸水が想定される区域において、地形の標高や避難経路、避難場所を住民に周知するために作成される地図を何といいますか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. ハザードマップ                      2. 等高線図                      3. 地形図                      4. ロードマップ
- 問11 自然災害による被害を予測し、被害の軽減や円滑な避難に役立てるために、土砂災害などの被害想定区域や避難場所・避難経路を表示した地図を何といいますか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. ハザードマップ                      2. ドットマップ                      3. ユニバーサルデザインマップ                      4. 地形図
- 問12 日本の河川のうち、最も長いのは信濃川ですが、雨水や雪解け水が流れ込む範囲である「流域面積」が日本で最大である河川はどこですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 信濃川                      2. 淀川                      3. 石狩川                      4. 利根川
- 問13 ハザードマップを利用する際、地図上に示された情報から読み取ることのできる、防災において重要な内容として最も適切なものはどれですか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 洪水や土砂災害などの災害種別ごとに異なる、浸水の深さや土砂の到達範囲
2. 主要な特産品の産地や、伝統的な祭りが行われる神社仏閣の所在地
3. 地価の上昇が見込まれる地域や、将来建設される予定の鉄道ルート
4. 地域の歴史的な変遷を示す、過去の海岸線の位置や古い町並みの広がり